

経営に必要な「損益計算書」の読み方と利益の作り方

※御社の損益計算書をお持ちのうえ受講頂きますとより理解が深まります

【日時】 2025年6月3日(火)

14:00～16:00

【定員】 40名

【会場】

すみだ産業会館9階 会議室4

墨田区江東橋3-9-10

長く続いたデフレ経済は終わり、今やあらゆるものの価格が上がるインフレ経済に突入した。これから何が起こるか誰にもわからない。成長するために必要な社長の要素と経営の基本である営業利益追求の方法を「今にも倒産しそうな多くの中小企業」を目の当たりにしてきた事業再生請負人が伝授します。

プログラム

1. 損益計算書

- ・利益は5つある。どの利益が最も大切なのか。
- ・接待交際費は800万円まで使い切る。
- ・役員報酬は出来るだけ多くとる。
- ・人件費率は使えない。労働分配率が重要。
- ・経営計画は「当期純利益」をいくらにするか？から始まる。
- ・経費には「利益を上げるための経費」と「単なる必要経費」の2つがある。

2. 資金繰り表

- ・資金繰り表は頭の中にはない。パソコンに出す。
- ・資金繰り表はこうやって作る。

講師

株式会社 事業パートナー

代表取締役

松本 光輝



獨協大学経済学部経営学科卒業。
40年間にわたり飲食業を中心に
7業種の会社を経営。バブル崩
壊時には約25億円の個人負債を
抱えるも短期間で解消した。
そのノウハウを活かし、現在ま
で建設・製造・運送・小売業な
ど700社以上の事業再生を手掛
け、支援企業の大多数を再生に
導いた。
東京都中小企業再生支援協議会
登録専門家としても活動してい
る。

申込・参加方法

下記にご記入の上、FAXにてお申込みください。満員の場合のみ事務局より連絡致します。
受講券は発行いたしませんので、当日直接会場にお越しください。

＜参加申込書＞ FAX:3635-7148 東京商工会議所墨田支部 行き

フリガナ
貴社名(屋号)

E-Mail

①ご参加者氏名

所属・役職

住所 〒

TEL

FAX

※ご記入いただいた情報は当該セミナーに関する連絡・記録、のために使用します。また、東京商工会議所からの各種情報提供に使用する場合がございます。今後、情報提供を希望しない場合には、東京商工会議所墨田支部までご連絡をお願いいたします。

＜お問合せ先＞東京商工会議所墨田支部 外山 TEL:3635-4343